

Wri News Letter 91

1979.10.5 戦争抵抗者インター日本部 大阪市あべの区日田2-12-2 WRI大阪

イエッ、ホント!

朝日、原発報道の秘

朝日は原発推進のお先棒かつぎであることは、今迄からはっきりして来たことだが、それでも記者の中には良心的なものもいて、オカシイことをオカシイとかく人もいた。ところが、そんなのではこまるという本社の幹部連中。全国から原子力報道担当記者を東京にあつめて研修会をひらいたという。

そこで、あれこれ三日間の講議をうけたあげくのためおしで、「朝日」から月給をもらってゐるかぎり、記者は基本的に反対という立場で原稿をかくてはいけないのか」という質疑に、岸田論議主幹は「そういう質問が出るとすれば、その通りと答えるほかない。：反対運動がある以上これを報道するのは当然だが、ただ自分も反対という立場で記事をかかれては困る。：朝日として一つのコンセンサスがないとほならない。：記事にするときは署名を入れてほしい。それをボツにするかどうかの権限は編集局にある。：ボツになるだけでなく、クビにもしかぬましい言明をやつたとか。

これがホントなら原発報道に際して朝日ではもう戦時のような規制がはじまりかけている。一事が万事、朝日の記事は肝じんなどころでは一切信用でけへんヨ。もう買わんとこネ

原発推進派。うっかり本音語録

イチイチ責任とれるカイ。

町新技術者、こたしていき過程、いろいろ責任をどうしていたら、電力開発を進める人間がいなくなつてしまいますヨ。(朝日・朝日)

事故多発は、地元に貢献

「原発は建設が終ると労働力がいらなくなつて、地元の雇用増進に貢献しないと言われるが、※



※事故や故障で修理が多いから、十分貢献している(朝日、国策全消)

小林庄一郎関西電力社長

原子力はごめん、10月行動ピラP4より

WRニュース(だいたい月一回)購読の希望の方は、宛先住所を記入封筒に送付してください。カニハは任意、自由です。

原子力は「めんどろ」 10月行動

さあでかけてみよう!

1日「あけは原発いらんばい」福岡の会を囲んで(つゆこ小屋)

九州電力の株主総会に乗りこんだり、電気料金の問題に取りくんだり、ユニークな活動をくりひろげて

12日「危険がいっぱい日本の原発」小出裕章氏

はじめの人のために原発の仕組みと問題点をわかりやすく話されます。

PLP会館 6時半 ¥300

5日 岩佐訴訟傍聴にいく

1時 大阪地裁七丁目法廷

12時 如分・地裁前にあります(一時的に)

原発内で働き病気になるったり、死

んでいった皆さんの人達がいます。

しかしその因果関係が立証されない

という理由で、労災すらみとめられていない。

原発の運転が開始されてから16年

死者・障害者の一人も出ていないと

云いきる政府資本家に対して、この

訴訟の意味はきわめて重大です。

10月5日はこの裁判の山場、井沢

鑑定人尋問。反原子力10月行動の一

環としてぜひ参加を。

8日 下払い連仕事 WRにて

あなた自身の才能が引きだされます

内いあわせは647・40891

13日「電気料金不払い」

① 女一匹奮闘記

一太買子さんを囲んで

一九七三年の石油シロクの後、東電

は56万もの料金値上げを行った。「納得

いかないものは払えない」とて要ら

ずで、一人分の抵抗が一人分の効果

が上る、旧料金で払う抵抗は彼女の

反に入った。そして原子力発電の反

対は、いのちとくらしを守ることに、

つまり、生んだ子どもに対する責任

だから家庭生活と矛盾しない、現

代の良妻賢母の生き方は「活動」す

ることだ、確信する太買さん。た

のに、会社から帰るも家が直ぐら

だった。つらに入れないことにがマン

出来なくなつた。たんださんは彼女を

あいだした。でも彼女は「自分の何かを惜し

みなく投げ出して、得たものの方が多

雑記

事務所から

風

表紙の下段は、10月行動のじ

から転載したものです。このじ

タテ6センチヨコ9センチ、おいた

み式8頁の型破り版。10万部刷

ったこのじ、配って配って配

りまくり大キャンペーンをはります。

ポケットにしのばせておいて通勤電

車の中、となりの人に一枚。ふと

すれちがった人に一枚。あなた

もぜひやってみませんか。

10枚で送料共百円でわけます。

☆「原発新聞」買って下さい。

全国的な連絡網として重要な役

割を持つこの新聞。ウリ支局と

して、なんと30部の定期購読

者をつのりたいたいです。運動支

持の一翼としてもぜひ。

送料二千円です。

☆「直接行動」4号 おくれに

おくれで申し訳ありません。半分

はタイプになさるんですが、だんだん

時代おくれの感あり。予約金を出し

てくださる方のためにもなにとせにや。

(14日以降つく)